

池中だより

- 【教育目標】
- すすんで学び実践する人
 - 感謝する心を持ち責任を果たす人
 - 心身ともに健康な人

2月号

平成26年2月1日

豊島区立池袋中学校

努力は人を裏切らない

校長 堀 利光

「一月は行く月、二月は逃げる月、三月は去る月」と言われているように特にこの時期は時が経つのが早く感じられるものです。今日は学習発表会でこれまでの学習の成果物を一同に展示しています。4日は立春。そして、暦の上の春から季節としての春がやってきます。

3年生にとっては今が一番厳しい時期と言えます。冒頭の言葉の通り、今のがんばりは必ず実ります。自分を信じて目標達成までベストを尽くしてください。この試練を乗り越えた時、自分が大きく成長したことが実感できるはずです。

1・2年生は、自分で考え、判断し、行動することがこれからどれだけ必要となるかを3年生の背中を見て学んでください。

さて、1年生は先月の19日～21日に二泊三日の行程でスキー教室へ行ってきました。今年は長野県の蓼科のスキー場で実習しましたが、まずは天候に恵まれたこと。次にグレンデの雪質や斜度が初級者から中級者向けで良かったこと。最後に宿泊した場所がリゾートホテルで食事（毎朝食は本格的バイキング）、お風呂（露天風呂も開放）、部屋とも申し分のないものでした。生徒も大きな病気（インフルエンザ等）やけがもなく無事に帰ってきました。但し、三日間を通してまだまだ成長しなければならない余地はたくさんあるなぁと痛感したスキー教室でもありました。

2年生も7日には校外学習が控えています。所定の目標を達成し、3年時の修学旅行につなげてほしいと思います。

「保護者による学校評価」について（学校だより12月号に引き続いて）

今年度は質問項目を精選し、文言等もわかりやすい記述に見直しました。前年度はご回答いただいた方が79%でしたが、今年度は83%の保護者の方からご回答をいただきました。また、質問項目全体では「わからない」という回答の比率が減少しました。

各質問項目の回答(%)については、別紙をご覧ください。自由記述のご意見については、全職員が目を通すと同時に、職員会議・各分掌（教務・生活指導・保健給食・施設担当等）部会で取り上げ、来年度に向けて改善を図ってまいります。

「良い」が多かった項目については、前年度と全く同じ項目でした。

項目9 開かれた学校づくり

- | | |
|-----------------------------------|-------|
| 31「学校参観週間をはじめとして、教育活動を積極的に公開している」 | 50.4% |
| 32「学校だよりや学年通信はわかりやすい」 | 47.5% |

引き続き教育活動を積極的に公開すると同時に学校情報を発信していきます。

「良い」が少なかった項目についても、一つは前年度と同じ項目という結果でした

項目 3 学習活動

- | | |
|------------------------------|-------|
| 14「家庭学習に取り組ませる工夫をしている」 | 11.6% |
| 13「生徒が主体的に問題解決に取り組む活動がされている」 | 17.3% |

自由意見でも

○宿題が少なすぎる。
○全教科に言える事で、宿題が少ないようで、特に教科は毎日少しずつ学習できるような量の宿題を出してほしいと思います。

という意見がありました。学校では、家庭学習で学力を補充するための課題や宿題を意図的・計画的に生徒に課しているところですが、生徒に自ら学ぶ楽しさを体得させるための効果的な課題提出について、再度教科や学年で検討していきます。

学習について

○教科の先生によって生徒への取り組み姿勢に差がある。
○もっと授業内容、分かりやすい授業をしてほしいと思う。
○担当の先生によって授業態度を変える生徒がいるため、きちんとした授業が行われず周囲の生徒が困っている。
○わからない問題など、朝学習やその他の時間に対応してくださり大変有り難く思います。

という意見が寄せられました。授業を互いに参観することで教員のスキルを高めるとともに校内研修会や都・区の研修会に積極的に参加させることで指導育成を図っていきます。

部活動について

○部活の練習日、時間変更の場合は必ず事前に報告していただきたい。
○部員数に対して顧問の先生が一人なので、目の届かない事も多いと思いますが、何か大きな事態がおくる前に学校全体の問題として扱っていただきたい。
○部活に対する意識、単に体力をつけているだけではないかと思うので、担当顧問の意欲のなさに本当にがっかりさせられます。なので活気のない学校につながるように思われます。生徒のやる気・活気の伝わる学校になる事を期待しています。
○上級生と下級生が、ほどよいキョリで接することができているようで、下級生の気持ちを聞いたり、引退後の部活を気にかけてたりと、「引退したら終わり！」という感じではない様子です。部活や下級生を大切に思っていることが、親としても嬉しく、たのもしく思います。

という意見については、学年・クラス・部活動を問わず生活指導については、朝の打ち合わせや職員会議で連絡・報告を行い、職員全員で共通理解をしています。また、土・日曜の大会や試合結果についても月曜の朝の打ち合わせ時に引率教員から報告をさせることで学校全体で応援しているという雰囲気を作っています。また、外部指導員を効果的に使うことで技術的な面についてはフォローしているところです。

その他

○このアンケートを見て、HPをほとんど見たことがないことに気付きました。これからは時々開いてみたいと思います。
○いつも子供が大変お世話になっています。担任の先生、並びに諸先生方の生徒への深い愛情と授業を含めた生徒指導への熱い情熱は、子供の学校生活を通して伝わってきます。（毎日、先生方の話が出ます！）校外で会った池袋中学校の生徒達も大部分の子供がきちんと元気に挨拶を交わしてくれます。地元住民の立場として見ても、嫌な思いをする事は、今のところ全くありません。（素晴らしいことだと思います。）今後とも礼儀正しく、そして意欲溢れる、元気な生徒達が通う池袋中学校であって欲しいと願っております。親子共々どうぞよろしくお願い致します。

「子どもに意欲と学びがいを、教師に教えがいを、学校に元気を！」を合言葉に学校と家庭が緊密に連携して中学生という難しい年代の子どもたちを育てていきましょう。「保護者による学校評価」へのご協力ありがとうございました。

